

F I J 月次活動レポート（2020年12月）

旧年中にいただきましたご支援に、あらためまして厚く御礼申し上げます。

2020年は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴うインフォデミック（真偽不明情報の爆発的拡散）が問題となる中、ファクトチェックに対する人々の関心と期待の一層の高まりを感じた一年でした。

2021年は新たにファクトチェックの「担い手」育成に注力しつつ、引き続き、誤情報に惑わされにくい社会の実現に向けて活動を進めてまいります。今後ともご注目・ご支援のほど何卒お願い申し上げます。

2020年12月の活動をご報告させていただきます。

（1）2020年の活動の成果

F I J やメディアパートナーの2020年の活動の成果を文書にまとめ、公開しました。ファクトチェック記事の本数や疑義言説データベース（ClaimMonitor）の運用実績などをご案内しています。お目通しいただきましたら幸いです。

2020年の活動成果と今後の取り組み（PDF） <http://bit.ly/2L9TWqc>
F I J の取り組み（ウェブサイト） <https://fij.info/activity>

2020年の主な活動成果

- **新型コロナ特設サイト**→ファクトチェック情報の認知拡大
- **メディアパートナーの増加**→ファクトチェック記事の増大
（毎日新聞、産経新聞大阪社会部などの加盟）
- **国際協力プロジェクト**→海外団体との調査連携強化
- **ファクトチェック支援システムの本格稼働**
- **ファクトチェック情報を一元的に配信するFactCheck Naviのローンチ**

(2) 理事の新著、メディア出演など

F I Jの立岩陽一郎理事の新著「コロナの時代を生きるためのファクトチェック」が12月10日に発売されました。様々な困難に直面するであろうこれからの社会を生きる若者に向けてサバイバル術としての「ファクトチェック」のテクニックを伝える本書では、F I Jの活動にも触れています。内容の一部が講談社の情報サイト「ミモレ」で公開されましたので、ぜひご一読ください。

F I J公式サイト <https://fij.info/archives/8440>

講談社mi-mollet <http://bit.ly/2Mz243U>

F I Jの古田大輔理事が、12月18日放送のNHK総合テレビ「フェイク・バスターズ “選挙とフェイク”」に出演しました。2019年にF I Jセミナーにご登壇いただいた平和博さん（桜美林大学教授）もご出演されています。番組ではファクトチェックの重要性について言及がありました。NHKのサイトで内容が詳しく紹介されています。

番組ダイジェストPART1 <https://www.nhk.or.jp/gendai/comment/0016/topic014.html>

PART2 <https://www.nhk.or.jp/gendai/comment/0016/topic015.html>

PART3 <https://www.nhk.or.jp/gendai/comment/0016/topic016.html>

東京法令出版から発行される中学校公民科の副読本（資料集）の2021年版で、ファクトチェックに関する説明やF I Jの取り組みが掲載されることになりました。情報の真偽を見極めることの重要性を学ぶ一助となることを期待しております。

F I J公式サイト <https://fij.info/archives/8414>

